

## 兒童と建築

工學士 渡邊 仁

子供に適したやうに家屋を建築することは、大變むづかしい事であります。なせならば、子供は、ちようど日毎にのびてゆく木の芽のやうなものでありまして、發育にしたがつて生活状態も變つてゆき、それに従つて精神發達も絶えず變化してゆきます。し、男兒と女兒とは又た趣向も違つて居りますから、一概にかうと斷定することは出来ないのです。又、子供を家族的の立場から云へますれば、子供は年々數が増えてゆくのでありますから、それに従つて建物も大きくなるのばしてゆくといふわけにもまゐりません。これもまた子供と家屋との關係のむづかしい所であります。

このやうな色々の點から見ますと、子供室を建てるとか云ふことよりも、子供の居所を家屋の中でどの邊に定めたならよろしいか、と云ふ問題の方が、よい適當であらうと思ひます。さうすれば、子供室としてきめてなくとも、子供の成長に従つて適當の

所にうつしてゆくことが出来るからであります。幼兒時代、小學時代、中學校女學校時代、専門學校時代と、それ／＼時期に應じて、子供の居所を定めてゆくのが、有益でもあり便利でもあります。

子供の居所を定めます時には、左の諸點について深く考慮せねばならぬと思ひます。

一、子供の保健衛生に關する問題——子供の體育上に害のないやうに、居所が子供の健康を増してゆくやうな風であつて欲しいと思ひます。

二、精神的方面の問題——家具や裝飾品や其他の調度の飾りつけ等に心を用ひて、子供の精神的修養を助けるやうにせねばなりません。

三、両親が子供を監督する立場から子供の居所を選定すること——小さい子供はなるべく両親のそばに居るやうにし、大きくなるに従つて勉強の都合のよいやうに定めたらよろしいのです。

先づこんな事柄を頭に於て子供の居所を定めたら

よからうと思ひます。根本的問題としては、子供は両親の最も正直な生活状態の反映でありまして、主人夫婦の人格や趣味が、子供に直ちに表れるのであります。「人形の家」のノラは、先づ母となる前の人とならねばならぬと云つて居りますやうに、建築家となる前に人間として立派でなければ、建築上の意見等は有することが出来ないのであります。

衣、食、住のこの三つの問題のうちで、住の問題は割に等閑にされてゐたのであります。衣服は自分でもつてつくる事が出来ますし、食物でも料理することが出来るが、家屋は誰でも圖面を設計して、建築することが一寸困難な爲めに、衣食ほどに一般の人々がそれに對して知識をもたうと思つてゐないのであります。米國邊では、住宅組合といふものがあり、日本ほどに建築するのに困難でない爲かも知れませんが、米國人は建築に對して、よい了解と知識とを有して居ます。殊に婦人は立派な趣味と意見を持つてゐて、建築の折には主婦は一生懸命になつて注意を與へるし、主人は主婦の意見を尊重して家屋をつくりましますから、出来上つた家屋では、皆春風駘蕩たる氣分で樂しみ暮すことが出来ます。只今

の女子教育を見ますと、女學校あたりでも、住の事については餘り注意してない事を見まして、遺憾に思つて居ります。建築の問題は、今迄考へられてゐるやうに専門的なものではなくて、極く常識的なものであります。同じ科學にしましても、電氣とか化學とか云ふものとは違ひますから、少し建築の事を知らうとする努力さへあれば、容易に出来ることと思ひます。料理の事は主婦もよく知つてゐます、それと同じやうに建築のことも主婦がよく知つてゐなければなりません。料理で生活をして行く人を料理人、建築で生活をしてゆく人を建築家といふやうに、素人と専門家との境に、たゞ職業とするか否かにあるだけであります。すべての人は建築についての知識を有してゐなければなりません。

さて、子供の居所にもう一度お話をもちましますと、保健衛生の方から云へますと、日當りのよいこと、風通しのよいことを第一とし、南向き、又は東南向き、窓や欄間をつける等すればよろしいのであります。精神的方面から云へますと、室内の清潔掃除をよく、品物を整頓させること等は、子供自身の仕事として、自分で行はせた方がよろしくあります。兩

親が子供を監督する點から云へば、小さい時は両親の居間と同じにし、家屋の中心點に持つてくればよろしいのでありますし、専門學校に行く子供等は、二階の方が勉強に都合がよくあります。

子供に用ひる家具に就いては、大いに研究が入るのでございます。子供は日ましに發育してゆくのございますから、それにつれて、食卓や椅子を毎年とりかへるのも手数なことであります。小さい時は、椅子の上にクッションを厚くしたり、或は椅子の下にそへ木をしたりします。椅子と食卓との釣合は、子供の體格に影響を及ぼすことが多いのでありますから、よく注意をせねばなりません。室内の明るさについても、目を刺戟する明るさはさげなければなりませんから、クリーム色とか薄いオリブ色とかかり持つて、壁等に張つた方がよろしくあります。子供の居る室の近所には、手洗を置いて、手は絶えず洗ふやうにし、又小さい流しをつけて置いて、御飯を食べたあとの茶碗等は自分で洗ふやうにすればよいのであります。

先づ一般のお話と云へばこの位な事でありまして、後は専門的にわたりますから、こゝで筆をとめ

て置きます。(文責在記者)

### 文部省主催幼児教育講習

本年の文部省主催幼児教育講習は七月二十六日から八月五日まで、東京女子高等師範學校に於て開催、「幼児教育」、「製作」、「現代道德思潮」等に関する講義がある由にきく。尙ほ詳細は官報で發表せられる筈です。